

小さい九条の会

市民運動は衆議院選挙を
どう闘えば良いか

—改憲発議をさせないために—

大阪革新懇代表世話人
関西学院大学法学部教授
富田宏治

政治的激動の時代①



立ち上がった韓国民衆 ロウソク革命と朴槿恵政権の退陣



文在寅大統領の誕生





南北首脳会談と板門店宣言

- 南北首脳が、完全な非核化を通して核のない朝鮮半島を実現するという共通目標を確認
- 年内に朝鮮戦争の終結宣言をし、休戦協定を平和協定に転換するための会談を推進
- 北朝鮮・開城に南北共同連絡事務所を開設
- 両首脳が定期的な会談、直接電話で議論
- 敵対行為を全面的に禁止

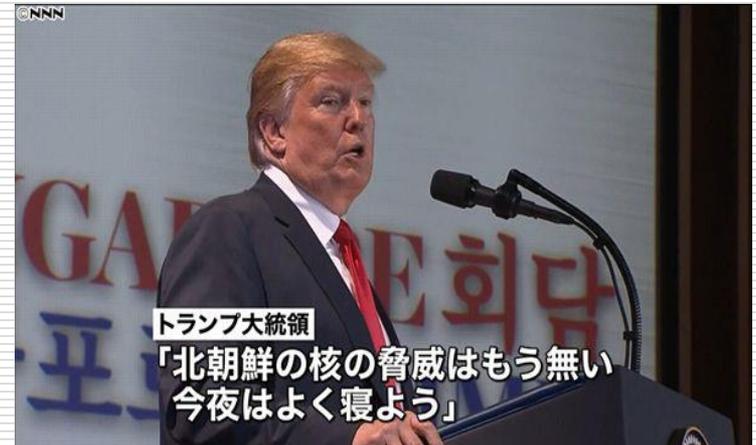


2018年6月12日

歴史的な米朝首脳会談の実現



「北朝鮮の脅威」を理由に 日米同盟の強化と改憲を煽ってきたが



G20大阪サミットで起死回生を狙ったが...



2019年6月30日

板門店で米朝首脳会談が実現



オカシオコルテスさん(29歳) 史上最年少で下院議員に当選



沖縄県知事選挙 オール沖縄・玉城デニーさん圧勝



- 翁長さんの得票数・得票率を上回る**39万6632票**、**55.1%**を獲得。
- 8万票の大差で、自公維の争点隠しと総力を挙げた組織戦に打ち破る。

政治的激動の時代②



- 市場原理主義とグローバル化の行きついた先は...
- 貧困と格差の恐るべき拡大
 - アメリカでは上位1%の資産が下位90%の資産を超える
 - 日本でも上位40人の資産が下位50%の資産を超える
 - 中間層の没落と崩壊
 - 不寛容とポピュリズム
 - “俺たちは99%だ！”のリアリティーも高まる

年齢別**貯蓄ゼロ世帯の割合**

	2012年 民主党政権	2017年 自民政権
20歳代	38.9%	61.0%
30歳代	31.6%	40.4%
40歳代	34.4%	45.9%
50歳代	32.4%	43.0%
60歳代	26.7%	37.3%



政治に関心を持つ余裕や「ゆとり」さえ奪われた人びとにどう寄り添うか？

シンママたちは選挙に行った



富田政治さん

「政治って優しいんや」



子どもと高齢者との交流活動の一環として、子どもたちが高齢者に料理を教わった。8月、大原市内。

「政治って優しいんや」

「政治って優しいんや」

シンママたちは選挙に行った

「政治って優しいんや」

生きづらさに寄り添い

「政治って優しいんや」

「政治って優しいんや」

- 貧困と格差の拡大の中で、明日への不安に常にさらされ、政治に関心を持つ余裕すら奪われた人々。
- 人間の価値を生産性で測る社会の生きづらさ。
- 生きづらさを抱えた人々にどう寄り添うか？

- 再分配をこそ使命とする政治の本来的な優しさ。
- 「あなたに生きていてほしいんです!!」(山本太郎)

政治的激動の時代③

□ 没落と崩壊の危機に直面した中間層の痙攣

- 移民、民族的マイノリティ、宗教的少数者、性的マイノリティ、障がい者など弱者に責任を転嫁
- エリート、官僚、公務員、学者も標的に
- 叩けさえすれば、敵は誰でもよい
- 憎悪と排斥ーヘイト・クライム
- 人権、「個人の尊厳」を建前として否定一本音で語るリーダーを待望

□ ポピュリストの跋扈

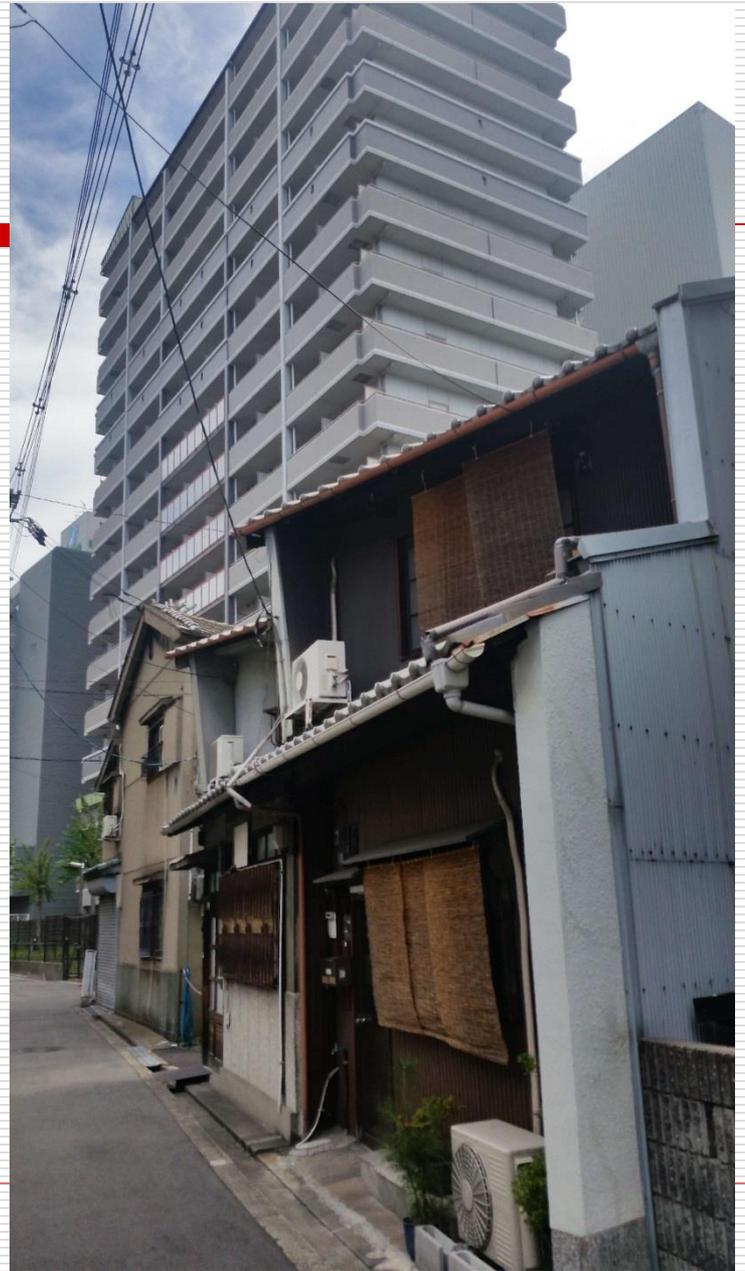
- トランプ、ル・ペン、橋下、安倍



政治的激動の時代④



- たとえば...維新の本質を曝け出して見せた長谷川豊
- 衆院千葉1区に維新から出馬⇒落選。比例も落選
- 「自業自得の人工透析患者なんて、全員実費負担にさせよ！無理だと泣くならそのまま殺せ！今のシステムは日本を亡ぼすだけだ！」
- 弱者への剥き出しの憎悪



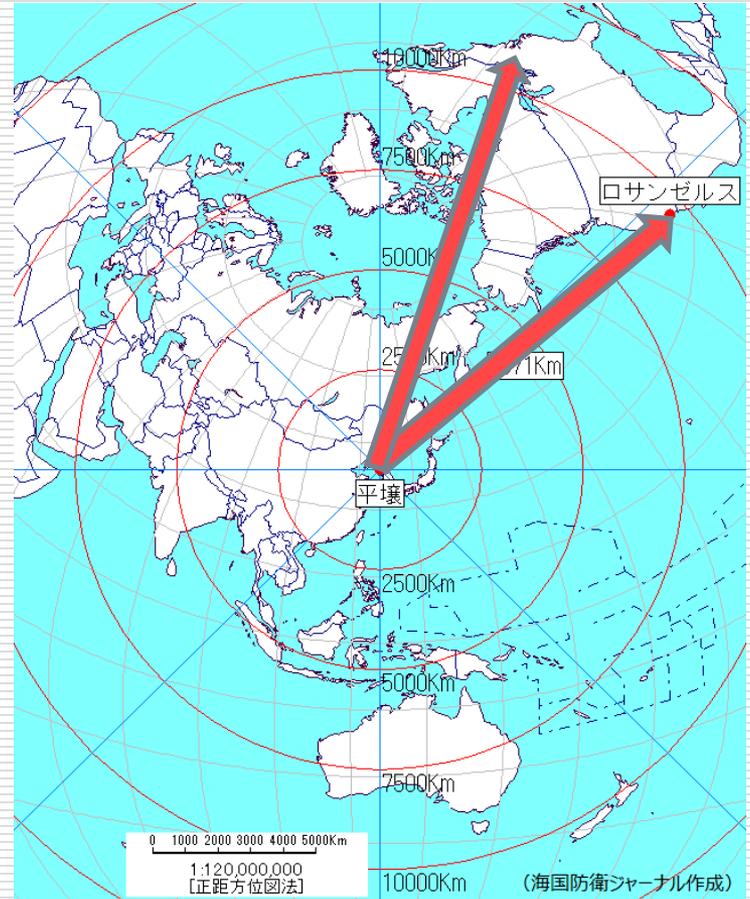
ポスト真実の時代

- 「世論を形成する際に、客観的な事実よりも、むしろ感情や個人的信条へのアピールの方がより影響力があるような状況」(オックスフォード英語辞典)
⇒ Word of the Year, 2016
- 「事実がもはや重要ではなく、『どうでもよくなった』状況」「真実は死んだ。事実なんて時代遅れ。重要なのは個々の感情であり、自分が世の中をどう思うかだ」(ジャーナリスト/森田浩之)
- 民主主義の根幹である熟議の前提としての事実・真実という価値基準の崩壊



たとえば...

北朝鮮のミサイルはアメリカ本土へ



□ ちなみに、北朝鮮からアメリカ本土を狙ったミサイルは、まったく日本上空を飛ばない。

維新政治の本質

市民の分断→分断の組織化・固定化

- 維新政治の本質は...
 - 貧困と格差の拡大に直面する大阪の街を背景に住民の間に生じていた分断の**顕在化**
 - 中堅サラリーマン層・自営上層の「**勝ち組**」的気分**感情**に対するポピュリスト的煽り
 - 稀代のポピュリスト・橋下徹氏の果たした役割
 - くり返される選挙・住民投票を通じた分断の**組織化と固定化**
 - 維新のモンスターの集票マシンへの変貌
-

モンスターののような「集票マシン」へと 変貌した大阪の維新

- 国会議員、地方議員
百数十名に、1日300
握手、600電話、10
辻立ちのノルマ



- 監視役を派遣し、ノルマ達成を日々点検
- 「ブラック政党ですわ」との地方議員のぼやき
- 自民党の支持者名簿をもとに1日数万本の電話

- 2016参議院選挙では、浅田候補と高木候補に
しっかりと票を分け合う見事な組織戦を展開
- 浅田は府議団、高木は国会議員団と大阪・堺市議団

「身を切る改革」＝新自由主義改革を支持する層を組織する組織政党へ①



□ 参議院大阪選挙区(2016)

■ 自民・松川 761,424

■ 維新・浅田 727,495

■ 公明・石川 679,378

■ 維新・高木 669,719

■ 共産・渡辺 454,502

■ 民進・尾立 347,753

□ 松井知事の200万からすれば、140万は少ないが...

「身を切る改革」＝新自由主義改革を支持する層を組織する組織政党へ②



□ 参議院大阪選挙区(2019)

■ 維新・梅村 729,818

■ 維新・東 660,128

■ 公明・杉 591,664

■ 自民・太田 559,709

■ 共産・辰巳 381,854

■ 民進・亀石 356,177

□ 1,397,214⇒1,389,946

投票率52.23%⇒48.63%

大阪における維新の組織票は健在 決して大阪の維新を侮どるべからず!!

□ 比例区:1,143,606(32.4%)→934,972(26.9%)

希望に行った208,550を足すと1,143,522

□ 1区:75,016→66,506

□ 12区:41,649→64,530

□ 2区:56,025→68,844

□ 13区:次世代→52,033

□ 4区:74,101→72,446

□ 14区:78,332→77,696

市計:205,142→207,796

□ 15区:74,483→74,368

□ 17区:70,196→65,427

□ 7区:67,791→66,780

□ 18区:88,638→87,070

□ 8区:62,522→57,187

□ 19区:56,119→66,712

□ 9区:91,400→91,433

府計:945,109→1,017,834

□ 10区:50,516→44,938

13区の分を引けば965,801

□ 11区:58,321→61,859

大阪12区補選、堺市長選

□ 大阪12区

□ 2017年総選挙

■ 北川知克 71,614

■ 藤田文武 64,530

■ 松尾正利 22,858

□ 2019年補欠選挙

■ 藤田文武 60,341

■ 北川晋平 47,025

■ 樽床伸二 35,358

■ 宮本 岳 14,027

□ 堺市長選

□ 2013年

■ 竹山修身 198,431

■ 西口克敏 140,569

□ 2017年

■ 竹山修身 162,318

■ 永藤英機 139,301

□ 2019年

■ 永藤英機 137,862

■ 野村友昭 123,771

以下の数字がすべてを物語る

□住民投票 投票率 約67%
約140万票 69万票対70万票

□W選挙 投票率 約51%
約100万票 60万票対40万票

□クロス選挙 投票率 約53%
約114万票 66万票対48万票

空中戦から組織選・陣地戦へ



□ 「日本型ポピュリズム」の最終的敗北

- 大衆の不安・不満を煽り、敵を叩いて喝采を集め、マッチョなリーダーへの白紙委任を迫るポピュリズム的政治手法
- 「小泉構造改革」「政権交代」「ハシズム」をもたらしたポピュリズム的政治手法の限界
- 「風」に煽られ、「構造改革」や「政権交代」に期待を裏切られ、ハシズムにも愛想つかした1000～2000万の大量棄権層の登場

□ 「風」には煽られず、行き場を失った大量棄権層に、対面的な政治対話を通して強固な支持を広げる組織戦・陣地戦の時代へ

2005年衆院選から2016年参院選までの国政選挙の投票動向

- 2016参院選:投票率 54.70%←52.61%(前回2013)
 - 10代の増加分を除けば、前回参院選より380万票程の増に止まる
 - 今回も「風」は吹かず、止まったまま
 - 2000万の大量棄権層の大半は、今回も棄権に止まった
 - 衆参比例区での得票の推移
 - 自民 2011←1766←1846←1662←1407←1881←1654←2589
 - 公明 757 ←731 ←757← 712 ←764 ←805← 777 ←898
 - 維新 513 ←838← 636←1226
 - 民進 1175 ←978 ←713 ←963←1845←2984←2325←2104
 - 共産 602 ←606 ←515 ←368 ←356 ←494← 441 ←491
 - 自民の増加分は旧次世代・旧維新からの出戻り？
-

2019年参院選の比例得票数

2019参院選

自民	1771
公明	654
維新	491
計	2916
国民	348
れいわ	228
立憲	791
共産	448
社民	105
計	1920

2017衆院選

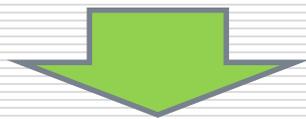
自民	1856
公明	698
維新	339
計	2893
希望	968
立憲	1108
共産	440
社民	94
計	2610

2016参院選

自民	2011
公明	757
維新	513
計	3281
民進	1175
生活	107
共産	602
社民	153
計	2037

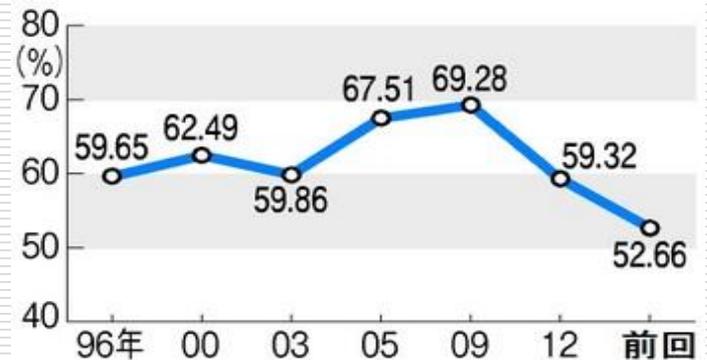
分断の固定化、下がらない内閣支持率 低投票率こそが頼みの綱

- 安倍長期政権の下での分断の固定化
- 何があっても離れない安倍支持層
- 下がらない内閣支持率

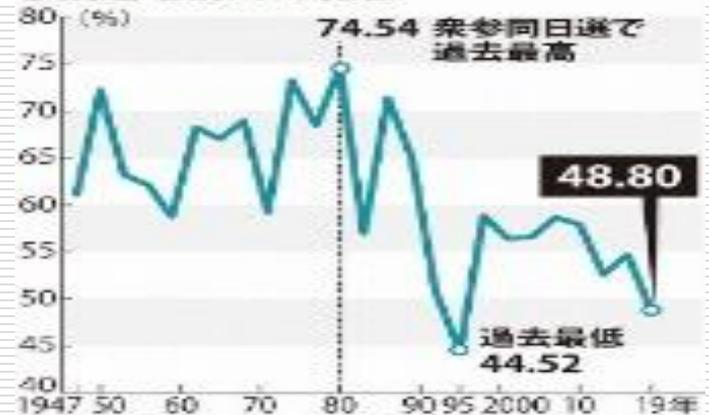


- 低投票率に助けられ、決して多数派ではない強固な支持層の力で勝利

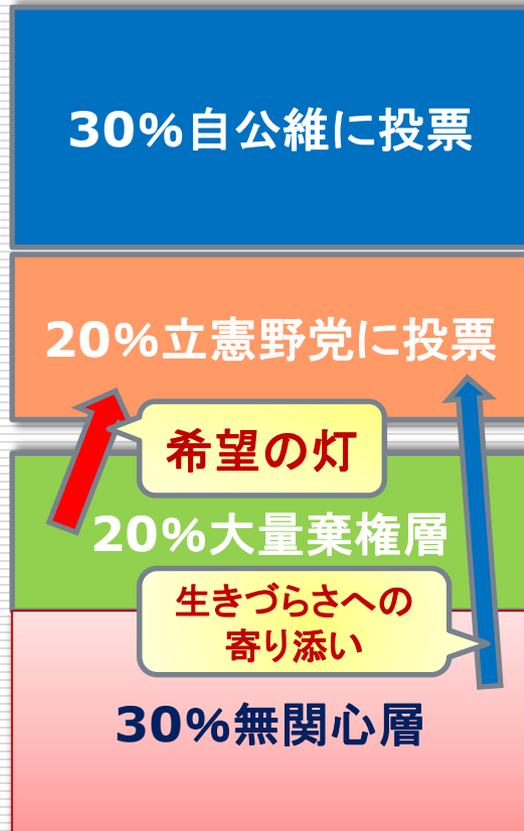
衆院選投票率の推移



参院選 投票率の推移



投票から遠ざかっている人びとに 投票所に足を向けてもらうには？



□ 2割=2,000万の大量棄権層

- 2009年総選挙(投票率69%)で民主党に投票。政権交代を実現。
- 民主党政権に失望。棄権へ
- 政治に失望した人々に希望の灯をいかにして点すか？

□ 3割=3,000万の無関心層

- そのうちの何割かは、政治に関心を持つ余裕さえ奪われ、明日の暮らしに常に不安を抱いている人びと
- 生きづらさに寄り添う政治の必要

政治的激動の時代⑤



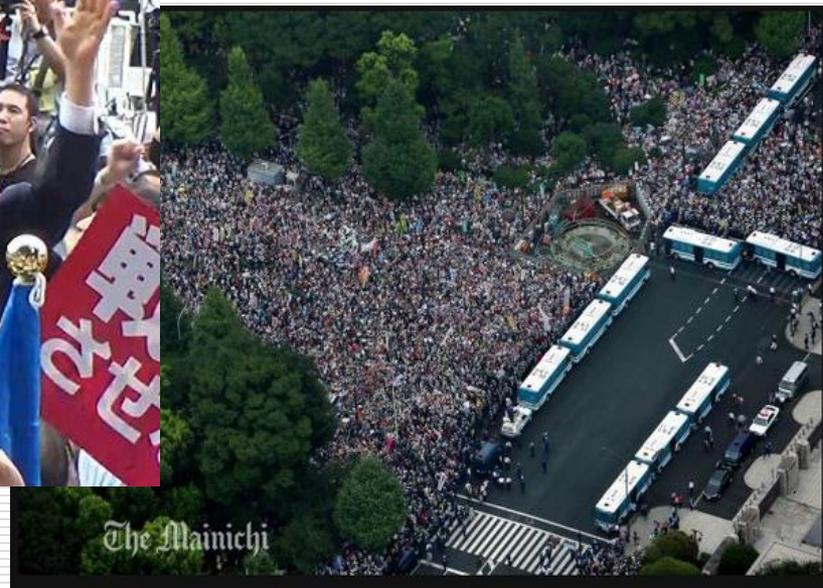
□ 99%の側の反撃

- オキュパイ運動とバーニー・サンダース候補の健闘
- イギリス労働党コービン党首の再選。総選挙での接戦
- スペイン・ポデモスなど新たな民主的政党の台頭
- オーストリア大統領選での中道左派候補の勝利

□ キーワードは「真実」「寛容」

政治的激動の時代⑥

□ 「野党は共闘！」を迫る市民社会



政治的激動の時代⑦

- 安倍暴走政権の「戦争する国づくり」に抗して
 - 立憲主義・民主主義・平和主義・個人の尊厳
 - SEALDs、ママの会など市民連合の声に応えて
 - 「市民と野党との共闘」と野党統一候補
- 野党連合政権の展望の下に



32の1人区すべてで野党統一候補

野党統一候補の内訳

民進 **15**

青森、宮城、秋田、福島、群馬、山梨、
長野、岐阜、三重、滋賀、奈良、岡山、
佐賀、長崎、大分

無所属 **16**

岩手、山形、栃木、新潟、富山、石川、
福井、和歌山、鳥取・島根、山口、
徳島・高知、愛媛、熊本、宮崎、
鹿児島、沖縄

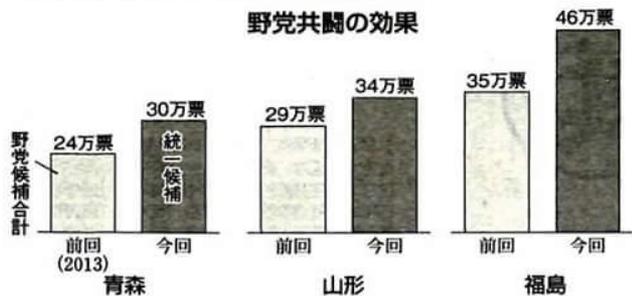
共産 **1**

香川

※数字は選挙区数。香川は党公認か
無所属か調整中



野党統一候補は11勝21敗①



参院選では全国32の1人区のうち、市民と野党が共同しておす統一候補が、前回比9増の11選挙区で勝利しました。11選挙区の野党統一候補の得票と、前回の野党候補合計票を比べると、共闘の効果鮮明になっています。

青森では前回、野党4候補の合計は約24万票でしたが、今回は6万増の約30万票を獲得し、自民党現職に勝利。山形では、前回、野党2人で約29万票に対し、自民党が27万票でした。今回、野党統一候補が約34万票に伸ばし、自民党候補(22

前回比9増、11選挙区で勝利

万票)に大差で勝利しました。

定数減となった宮城県選挙区で、前回の民主党候補は21万票でしたが、今回は野党統一候補となつて51万票を獲得して勝利。長野でも前回、民主党候補の得票は約30万票でしたが、今回は野党統一候補として57万票まで伸ばしました。三重でも同様で、約12万票を増やしています。

大激戦となった福島でも、前回の野党合計票と比較して約10万票増。大分でも前回比で3万5千票増やし勝利しました。

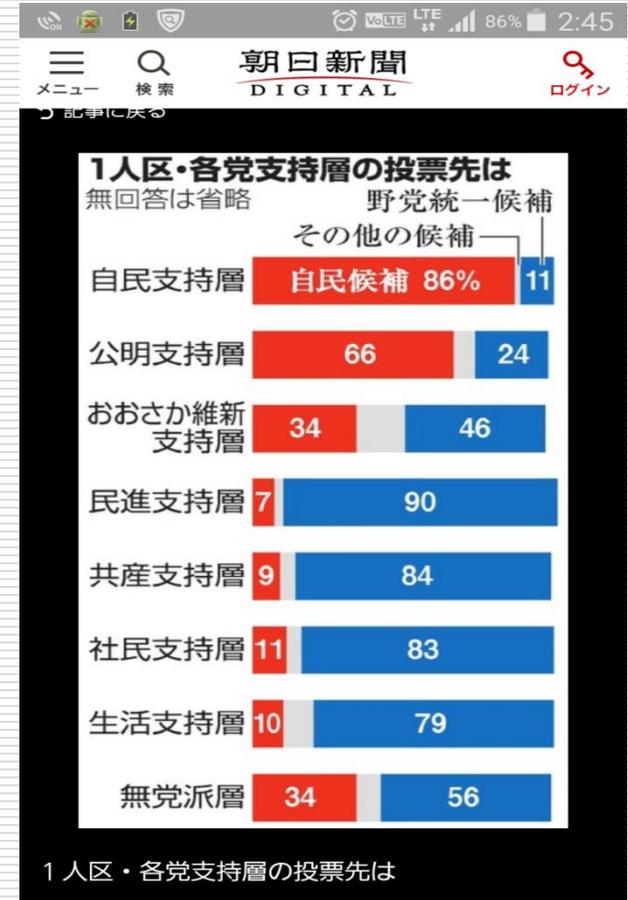
市民・野党共闘に効果

投票率の上昇幅の上位選挙区と選挙結果

順位	選挙区	前回からの 上昇幅 (ポイント)	今回 投票率 (%、速報値)	今回 当選者	前回 当選者
1	青森	+9.06	55.31	民	自
2	愛媛	+6.96	56.36	自	自
3	鹿児島	+5.44	55.86	自	自
4	富山	+5.38	55.61	自	自
5	大分	+5.23	58.38	民	自
6	長野	+5.14	62.86	民	自 民
7	岐阜	+4.77	57.74	自	自
8	秋田	+4.68	60.87	自	自
9	静岡	+4.67	55.76	自 民	自 民
10	佐賀	+4.18	56.69	自	自

※ 自は自民、今回当選者の 民は民進、前回当選者の 民は民主。静岡以外は1人区

野党統一候補は11勝21敗②



新潟のように闘えば...

新潟 衆院選小選挙区の構図

1区

自民 VS 立憲民主

※1

2区

自民 VS 共産 VS 無所属

※1

3区

自民 VS 無所属 VS 無所属

※1

4区

自民 VS 無所属

※1

5区

自民 VS 無所属 VS 諸派

6区

自民 VS 無所属

※2

※1: 民進前職

※2: 民進候補に内定していた新人

- 6選挙区の内、5選挙区で野党候補が一本化
- 投票率は**62.56%**(前回52.71%)から**10%**上昇
- 1区、2区、3区、4区で野党候補が当選。5区は元知事に10,000票差、6区は2000票差に肉薄。
- 新潟の経験を全国に...

2017年5月3日70年目の憲法記念日 安倍首相からの挑戦状



- 70回目の憲法記念日に安倍首相からの挑戦状
 - 読売新聞の単独インタビューと日本会議系団体へのビデオメッセージ
 - 2020年までに改憲。新憲法施行目指す。
 - 9条に第3項。自衛隊を明記
 - 高等教育の無償化
-

2016年参院選で改憲勢力は参議院の2/3を確保したが...



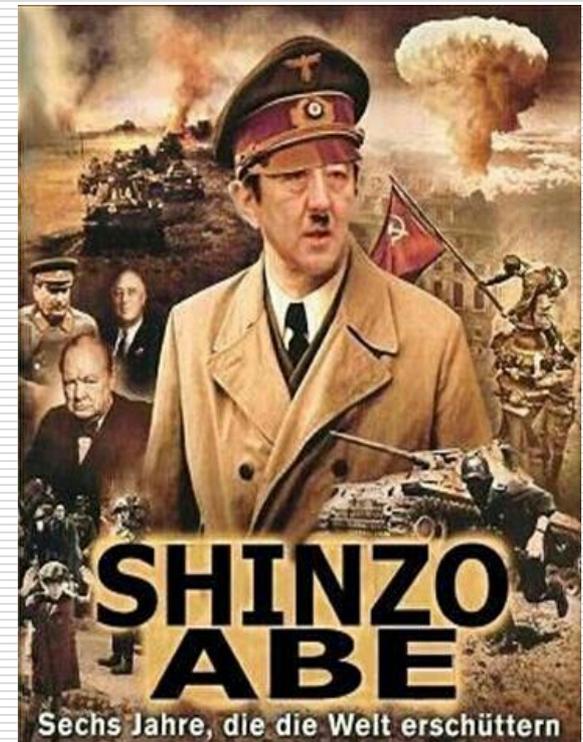
□ 改憲勢力

自民	56	66	122
公明	14	11	25
維新	7	5	12
こころ	0	3	3
無所属	0	4	4
計	77	89	166

□ 改憲発議に必要な2/3 = 162を改憲4党で超える

安倍首相は改憲へのワンチャンスを活かせるか？

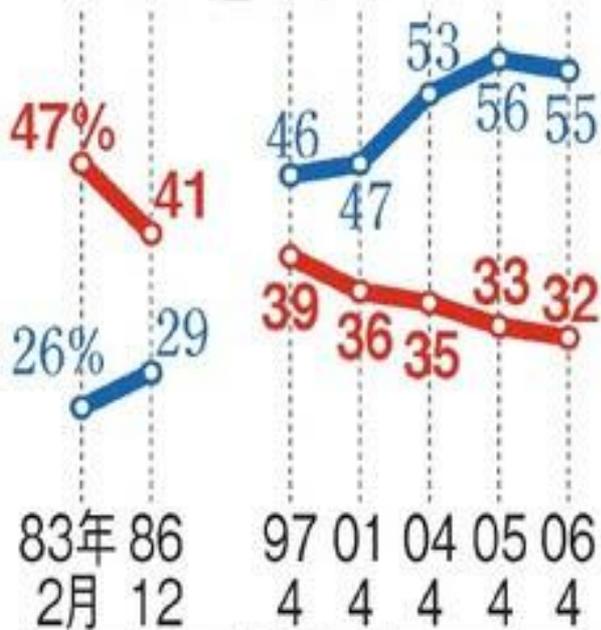
- タイムリミットは2019年参院選までの**3年間**
- 2019年参院選の改憲ラインは**87**
- **初めての改憲。慎重に取り組めば時間切れに？**
- **時間がないからと焦って、安倍流で乱暴に取り組めば**



「いまの憲法を変える必要はない」は国民の多数派

□ 最後の勝負は国民投票で決まる！

いまの憲法を…



面接調査

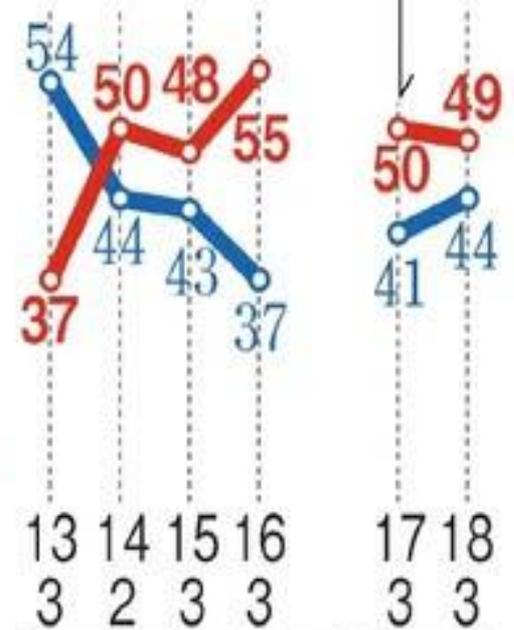
変える必要がある



変える必要はない

電話調査

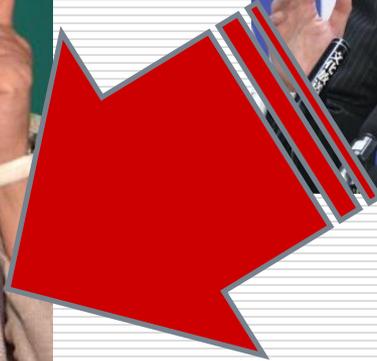
18、19歳も対象に



郵送調査

民進解党→「希望」合流

- 2年間におよぶ市民と野党の共闘の努力は、前原氏の裏切りで一瞬にして瓦解？



「排除いたします...」

- 「寛容な改革保守」のはずが...
- 「不寛容なポピュリストの」本性が顕わに





共産党が67選挙区で候補取り下げ、 249選挙区で立憲野党候補一本化



まるでオセロゲームのように展開した総選挙



- 一面白が覆うかに見えた盤面が、前原の裏切りで、一瞬にして一面真っ黒に
- しかし、「排除」の一言で、盤面につぎつぎと白が復活
- 決して「諦めない市民」と共・社が隅を死守していたから
- 形勢逆転のキーワードは...
「排除」と「寛容」



データ捏造、決裁文書改竄、イラク日報隠蔽、毎月勤労統計不正...



日露領土交渉の頓挫

- 2島返還+αで6月大筋合意を目論んだが...
- 7月参院選の目玉になるはずが...
- 歴史認識や主権をめぐる認識の隔たりが大きく具体的交渉に入れず
- 長期化は確実に
- 丸山穂高の戦争発言で...



「老後資金2000万円」問題

「老後資金2000万円」を巡る与党幹部の主な発言



二階俊博自民党幹事長

「2000万円」の話が独り歩きし、不安を招いている。金融庁には撤回を含め、自民党として厳重に抗議している=11日、党本部で記者団に



山口那津男公明党代表

事前説明もなく、いきなり誤解を招きやすいものが出てきた。猛省を促したい。年金の不安をあおるような言動は罪深い=11日の記者会見で



岸田文雄自民党政調会長

極めてずさんなもので、まともな政策議論に役立つものではない。報告書と年金の持続可能性は全く別の議論だ=11日、党本部で記者団に



市民連合と立憲5野党が 共通政策で合意

野党共通政策



1. 憲法改正の阻止
2. 安保法制、共謀罪など廃止
3. 防衛予算の削減
4. 辺野古工事の中止
5. 北朝鮮問題の解決
6. 原発ゼロ社会
7. 統計データを徹底検証
8. 消費増税中止
9. 教育費の充実
10. 最低賃金1500円
11. LGBTなど多様性推進
12. 森友加計問題の究明
13. 国民の知る権利向上

参院選全1人区一本化



5野党・会派の書記局長・幹事長会議。左から2人目は小池書記局長＝13日、国会内

最大限協力 勝利へ

5野党・会派が書記局長・幹事長会議

日本共産党、立憲民主党、国民民主党、社民党、衆議院「社民連」を立ち上げる国民連合の5野党・会派は13日、国会内で書記局長・幹事長会議を開き、①参院選の1人区をすべて一本化が第一としたことを確認し、各選挙区で最大限の協力を目標とする各野党間で衆議院候補のさらばりの調整を加速する原案の早期開始と年金の財政検証の速やかな国会提出を求める「3点」を確認しました。

★候補者一覽表

会派後の記者会見で立憲 局長は会派後「国会内では民主の福山昌郎幹事長、兄し、百公や補選努力で、は、幹事長・書記局長は、多岐維新を打ち込む姿勢も頑固なもので、な、2人の1人区をすべて合いの中での信頼関係が、野党が結束したなかで、議として参院選区での、制ができたとは非常に大、一本化につながったと指、きな意義がある」と強調し、壇、党内の調整、地域で、また、

のコミュニケーション、さ、小池氏は「候補者、の、野党と協力をした一本化でネット地帯、だ、心から敬意と感謝、立、ことができた、これか、牽引上げた」と語り、ら、が非常に大事だと指、壇、この関係選挙区政策、協定を結ぶ作業が更、わら

参院選1人区野党統一候補(6月13日時点)			
選挙区	候補者名	年齢	公認・無所属
青森	小田切さとる	61	立民公認
岩手	横沢たかのり	47	無所属
宮城	石垣 のりこ	44	立民公認
秋田	寺田 静	44	無所属
山形	はが 道也	61	無所属
福島	水野 さちこ	57	無所属
栃木	加藤 ちほ	43	立民公認
群馬	斉藤 あつこ	51	立民公認
新潟	うち越さくら	51	無所属
富山	西尾まさえい	57	国民公認
石川	田辺 とおる	58	国民公認
福井	山田 かずお	51	共産公認
山梨	いちき 伴子	41	無所属
長野	羽田 雄一郎	51	国民公認
岐阜	梅村 慎一	48	立民公認
三重	よしの 正英	44	無所属
滋賀	嘉田 由紀子	69	無所属
奈良	西田 一美	58	無所属
和歌山	ふじいみきお	58	無所属
鳥取・島根	中林 よし子	73	無所属
岡山	原田ケンスケ	33	立民公認
山口	大内 一也	45	国民公認
徳島・高知	松本 けんじ	35	無所属
香川	尾田 美和子	46	無所属
愛媛	ながえ 孝子	58	無所属
佐賀	犬塚 直史	64	国民公認
長崎	白川 あゆみ	39	国民公認
熊本	あべ 広美	52	無所属
大分	安達 澄	49	無所属
宮崎	そのう 裕造	41	立民公認
鹿児島	合原 千尋	39	無所属
沖縄	タカラ 鉄美	65	無所属

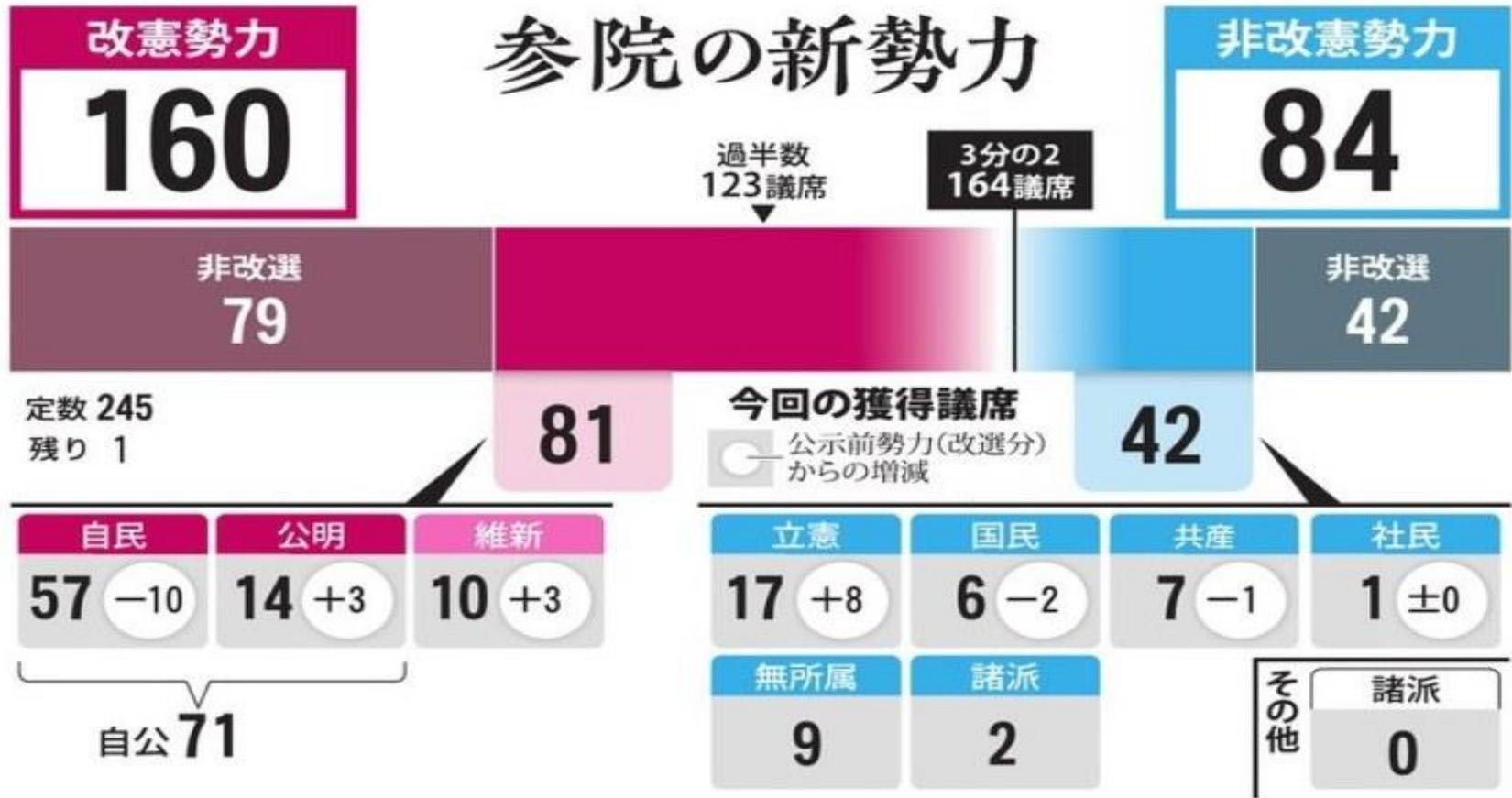
2019年参院選

野党統一候補は10勝22敗



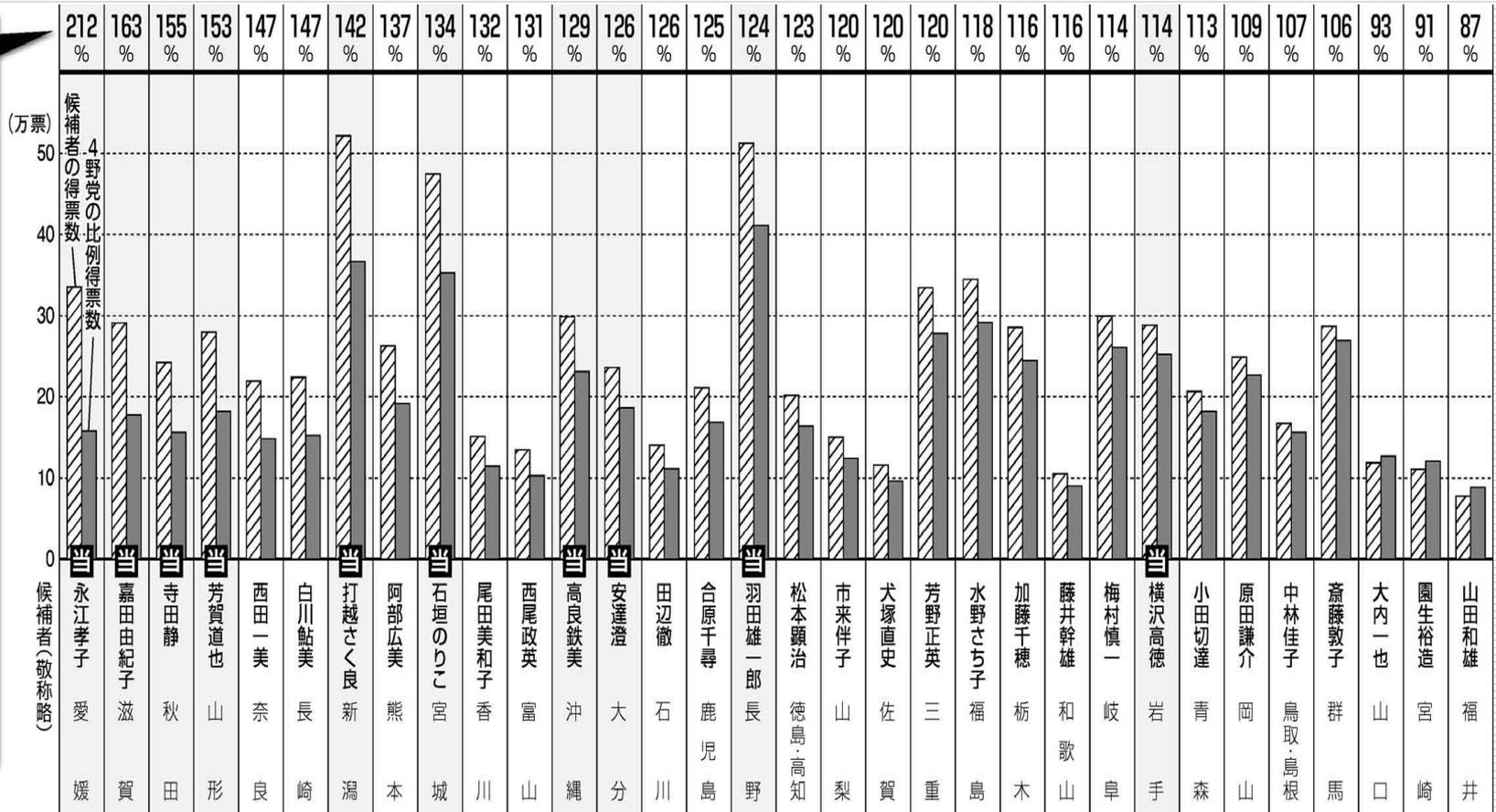
2019年参院選

改憲勢力3分の2にとどかず



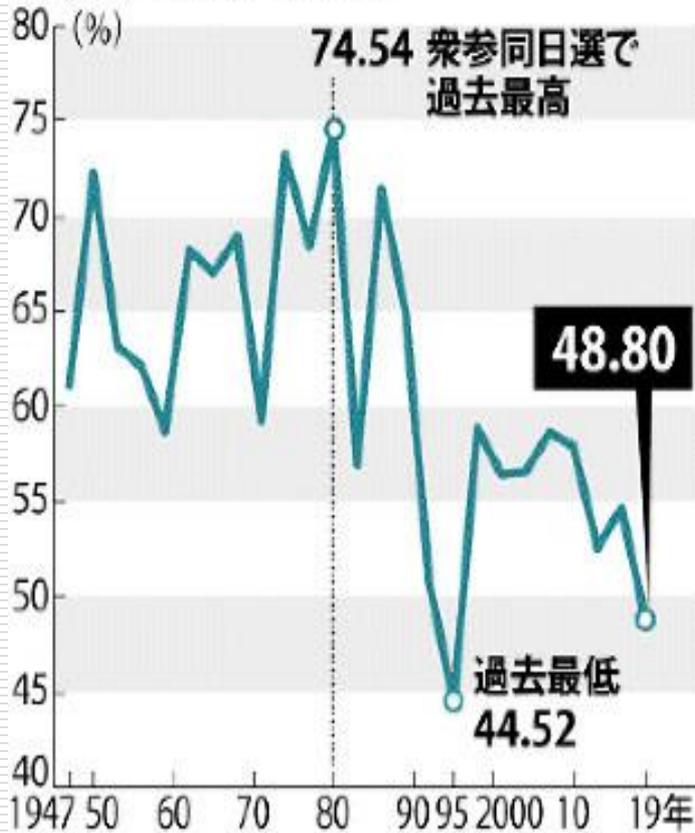
2019年参院選野党統一候補 共闘効果は健在

4野党の比例得票に対する統一候補の得票割合



史上2番目の低投票率48.80% 大量棄権層に希望の灯は...

参院選 投票率の推移



- 全体の投票率は48.80%
- しかし、野党統一候補が勝った選挙区では...

岩手56.6% 長野54.3%

宮城51.2% 滋賀52.0%

秋田56.3% 愛媛52.4%

山形60.7% 大分50.6%

新潟55.3% 沖縄49.0%

- 大量棄権層の一部が動く

れいわ新選組の躍進



- 4億円超の寄付
- 228万票2議席獲得
- 生きづらさを抱えている人びとへのよびかけと寄り添い
- 「個人の尊厳」を守る社会と政治
- 若い無関心層、大量棄権層に訴求力

「桜を見る会」疑惑で窮地に



- 「桜を見る会」をめぐる疑惑の数々で火だるまに
- 野党は「追及本部」を立ち上げ徹底追及の構え
- 年明けの通常国会では予算委員会審議から逃げ回ることもできない
- 通常国会「冒頭解散」、2月総選挙？

